

山科区フラワーロード推進事業

「花と緑のまちづくりサポーター」募集中!

区役所や東部文化会館、JR山科駅前などの花壇に、季節の美しい花を植栽する「花と緑のまちづくりサポーター」を募集しています。

活動の頻度は月1～2回。和気あいあいとした雰囲気です。

皆様も、花と緑でいっぱいな山科のまちづくりに参加してみませんか。



対象 区民または区内に通勤、通学されている方

申込方法 ①氏名②郵便番号・住所③電話番号④FAX番号(お持ちの方のみ)を添えて申込先へ提出(様式自由)

申込・問合せ ふれあい「やましな」実行委員会事務局

「花と緑のまちづくりサポーター」係

(区まちづくり推進担当 ☎607-8511(住所記入不要))

(☎592-3088 FAX 502-8881)

毎日情報配信中! 山科区公式アプリ「やましなプラス+」

1万ダウンロード突破!

平成29年5月に誕生した「やましなプラス+」。皆様、もうダウンロードはお済みですか?

「やましなプラス+」では、区役所をはじめとする行政機関や、各種団体等の情報をリアルタイムに配信しています。

その他、毎日の歩数に応じてお買い物等で使用可能なポイントが貯まる「健康ウォーキング」機能や区内の飲食店などで使えるお得なクーポンも掲載しています!

店舗情報・クーポンを掲載していただける店舗、企業様を募集しています。
詳しくはお問合せください。

App StoreまたはGoogle Playで「やましなプラス+」と検索するか、下記QRコードから無料でダウンロードできます。※通信料は利用者負担



問合せ 山科区スマートフォンアプリ運営協議会(区総務・防災担当)
(☎592-3066)

ご存じですか? 地域の身近な相談相手



民生児童委員は、生活上の困りごとに関する身近な相談相手です。

また、老人福祉員は地域におけるひとり暮らし高齢者の見守り等を実施しています。

相談内容の秘密は堅く守られますので、ひとりで悩まずお気軽にご相談ください。各地域の委員についてはお問合せください。

問合せ 区健康長寿推進課 地域支援担当(☎592-3214)

犯罪の発生を抑止し、地域の安心・安全を一層推進するため、防犯カメラを自治会等で設置する費用の助成(9割以内)をします。

助成にあたっては、要件と審査がありますので、必ず事前相談をお受け下さい。

- 主な要件**
- ・防犯カメラの機種及び設置業者の指定不可
 - ・既に設置済みの防犯カメラは対象外
 - ・設置後の維持管理費用は、申請者負担

受付期間 6月1日(月)～8月31日(月)

相談・問合せ

「世界一安心安全・おもてなしのまち京都 市民ぐるみ推進運動」
山科区推進協議会(区まちづくり推進担当)(☎592-3088)

街頭防犯カメラ
設置助成

問合せ 区総務・防災担当(☎592-3066)

近所のつながりが、高齢者の命を守ることに確実につながる、そんな仕組みのように感じました。

実行委員会の事務局を担う日ノ岡地域包括支援センターの中川さんによると「たくさんの方々が実行委員として関わっていただけていることに感謝します。この仕組みは地域の方の協力によって成り立っています。」とのこと。

民生児童委員は、生活上の困りごとに関する身近な相談相手です。また、老人福祉員は地域におけるひとり暮らし高齢者の見守り等を実施しています。相談内容の秘密は堅く守られますので、ひとりで悩まずお気軽にご相談ください。各地域の委員についてはお問合せください。

実行委員会会長の栗津さんは「まだ登録者の数は多くないですが、きちんと事業の内容や意義を理解してもらった登録が大事です。こんな事業が進んでいるということが区民の皆さんに伝われば、住みよい地域だと実感してもらえると思います。」と言います。

民生児童委員で、以前孤独死寸前の現場に遭遇したこともあるそうです。「安否が気になっても躊躇していたら後悔するかもしれません。まずはじめに近所の人の協力も得て大きな声で呼びかけることが大事です。かぎ預かりに登録されている方なら確認はスムーズで助かります。」

実行委員会会長の栗津さんは「まだ登録者の数は多くないですが、きちんと事業の内容や意義を理解してもらった登録が大事です。こんな事業が進んでいるということが区民の皆さんに伝われば、住みよい地域だと実感してもらえると思います。」と言います。

民生児童委員で、以前孤独死寸前の現場に遭遇したこともあるそうです。「安否が気になっても躊躇していたら後悔するかもしれません。まずはじめに近所の人の協力も得て大きな声で呼びかけることが大事です。かぎ預かりに登録されている方なら確認はスムーズで助かります。」

民生児童委員で、以前孤独死寸前の現場に遭遇したこともあるそうです。「安否が気になっても躊躇していたら後悔するかもしれません。まずはじめに近所の人の協力も得て大きな声で呼びかけることが大事です。かぎ預かりに登録されている方なら確認はスムーズで助かります。」

民生児童委員で、以前孤独死寸前の現場に遭遇したこともあるそうです。「安否が気になっても躊躇していたら後悔するかもしれません。まずはじめに近所の人の協力も得て大きな声で呼びかけることが大事です。かぎ預かりに登録されている方なら確認はスムーズで助かります。」

民生児童委員で、以前孤独死寸前の現場に遭遇したこともあるそうです。「安否が気になっても躊躇していたら後悔するかもしれません。まずはじめに近所の人の協力も得て大きな声で呼びかけることが大事です。かぎ預かりに登録されている方なら確認はスムーズで助かります。」

民生児童委員で、以前孤独死寸前の現場に遭遇したこともあるそうです。「安否が気になっても躊躇していたら後悔するかもしれません。まずはじめに近所の人の協力も得て大きな声で呼びかけることが大事です。かぎ預かりに登録されている方なら確認はスムーズで助かります。」



そこで、高齢者のみで生活する世帯の方を対象に、事前に玄関の鍵を信頼できる機関が預かり、様子がおかしいと思われる時にはその鍵を使って家に入り、安否を確認するという仕組みがこの「かぎ預かり」事業です。

今回取材した花山中学校校区は山科区でも高齢化率が高い地域です。平成30年12月、鏡山・陵ヶ岡学区の自治連合会・社会福祉協議会・民生児童委員協議会や、介護事業所・地域包括支援センターなどにより実行委員会が設立され、地域住民への広報活動や、委員自身が緊急時に対応するための勉強会などが行われてきました。第7回目のこの日の委員会では、洗濯物が干しっぱなしの高齢者宅の近所の人が心配して、地域包括支援センターに連絡を取るという設定で、劇を演じる中で安否確認の手順を体験しました。

預けられていた鍵を使って高齢者の安否を確認する役を体験した黒澤さんは民生児童委員で、以前孤独死寸前の現場に遭遇したこともあるそうです。「安否が気になっても躊躇していたら後悔するかもしれません。まずはじめに近所の人の協力も得て大きな声で呼びかけることが大事です。かぎ預かりに登録されている方なら確認はスムーズで助かります。」

実行委員会会長の栗津さんは「まだ登録者の数は多くないですが、きちんと事業の内容や意義を理解してもらった登録が大事です。こんな事業が進んでいるということが区民の皆さんに伝われば、住みよい地域だと実感してもらえると思います。」と言います。

実行委員会の事務局を担う日ノ岡地域包括支援センターの中川さんによると「たくさんの方々が実行委員として関わっていただけていることに感謝します。この仕組みは地域の方の協力によって成り立っています。」とのこと。

近所のつながりが、高齢者の命を守ることに確実につながる、そんな仕組みのように感じました。

(京都市まちづくりアドバイザー佐藤友二)

命の安心は地域の目から

緊急時安否確認かぎ預かり事業

第67回
みんなで「第2期山科区基本計画」に取り組もう!
区民活動きずなリレー